

「百舌鳥・古市古墳群」魅力発信シンポジウム

参加費
無 料

世界最大級の墳墓である仁徳天皇陵を擁する百舌鳥・古市古墳群。
世界文化遺産登録に向けて、古墳群の魅力、歴史的価値、景観のあり方、まちづくりの方向性などについて
それぞれの専門家に語っていただきます。

日 時	平成27年2月2日（月） 13時～16時50分
場 所	時事通信ホール（東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル2階）
参 加 費	無 料
定 員	300名 先着順 ※事前の申し込みが必要です
申 込 方 法	はがき、FAX、電子メールのいずれかでのお申し込みください。（1通につき4人まで）代表者の氏名、住所、電話番号、FAX番号、同行者の氏名、「魅力発信シンポジウム参加希望」を記入し、下記の申込先までお送りください。 ※申し込み受付後、はがきにて参加証を送付しますので、当日はご持参ください。申込締切：平成27年1月26日（月）必着 ※定員に達し次第、申込みを締め切ります。

プログラム

12:30	開場
13:00	開演 基調講演 「百舌鳥・古市古墳群の魅力」 大阪府立近つ飛鳥博物館館長・白石 太郎氏 講演 「陵墓管理の歴史」 宮内庁書陵部陵墓課陵墓調査官・福尾 正彦氏
14:50	休憩
15:00	バーチャルリアリティ映像作品上映 「百舌鳥古墳群 一時を超えて」
15:20	パネルディスカッション 「百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録に向けて」 コーディネーター 柳澤 伊佐男 氏（NHK解説委員） パネリスト 西村 幸夫 氏（日本イコモス国内委員会委員長） 白石 太郎 氏（堺市長） 竹山 修身（堺市長）
16:50	閉会

主催 堺市

共催 百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議
（大阪府・堺市・羽曳野市・藤井寺市）

協力 関西大学東京センター・時事通信社

会場案内

東京メトロ日比谷線・都営浅草線の「東銀座」駅（6番出口）から徒歩1分
都営大江戸線「築地市場」駅（A3出口）から徒歩4分
東京メトロ銀座線・丸の内線・日比谷線の「銀座」駅から徒歩7分
JR「有楽町」駅から徒歩12分



時事通信ホール▶
東京都中央区銀座5-15-8
時事通信ビル2階



申 込 先
問 合 せ 先



堺市東京事務所

住 所 〒102-0093 千代田区平河町2丁目4番1号

電 話 03-5276-2183 FAX 03-5276-2587

メールアドレス tokyo@city.sakai.lg.jp



「百舌鳥・古市古墳群」魅力発信シンポジウム

講師プロフィール

(敬称略)



白石 太一郎 (しらいし たいちろう)

大阪府立近つ飛鳥博物館館長。国立歴史民俗博物館副館長、奈良大学教授などを歴任。古墳時代研究の第一人者で文化庁古墳壁画保存活用検討委員、毎日出版文化賞選考委員、百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録有識者会議委員等、多くの委員・評議員を務める。



福尾 正彦 (ふくお まさひこ)

宮内庁書陵部陵墓課陵墓調査官。陵墓を中心とした墓制などを研究。多くの陵墓の考古学等の調査に従事している。宮内庁書陵部陵墓課主任研究官、同首席研究官を経て 2004 年より現職。1992 年から國學院大學兼任講師、現在は同大学大学院兼任講師。



西村 幸夫 (にしむら ゆきお)

東京大学先端科学技術研究センター所長(都市保全計画、都市景観計画)。東京大学工学部助教授・教授、先端科学技術研究センター教授、東京大学副学長を経て 2013 年度より現職。日本イコモス国内委員会委員長、文化庁文化審議会委員、同世界文化遺産・無形文化遺産部会会長など多くの委員を務める。



柳澤 伊佐男 (やなぎさわ いさお)

NHK 解説委員室・解説委員(文化財、文化、まちづくり担当)
1987 年 NHK 入局(佐賀局に配属)以降、福岡、東京(報道局・科学文化部)、京都、鹿児島、奈良(橿原)の各局で勤務。遺跡関係では、佐賀局勤務時に吉野ヶ里遺跡、東京では旧石器遺跡捏造事件、奈良局では纏向遺跡の取材等を担当。2012 年より現職。

「百舌鳥・古市古墳群」魅力発信シンポジウム参加申し込み

(ふりがな)			
代表者氏名			
住 所	〒		
電 話 番 号			
FAX 番号			
同行者氏名			

※記入された個人情報は、当シンポジウムの案内、連絡以外の用途には使用しません。

申 込 先
問 合 せ 先



堺市東京事務所

(住 所) 〒102-0093 千代田区平河町 2 丁目 4 番 1 号

(電 話) 03-5276-2183 (FAX) 03-5276-2587

(メールアドレス) tokyo@city.sakai.lg.jp

